

官民による若手研究者発掘支援事業
(社会実装目的型の医療機器創出支援プロジェクト)
令和6年度終了課題 事後評価結果

1. 研究開発課題名：卵胞発育を誘導する新規腹腔鏡下デバイスに関する研究開発
2. 研究開発代表者氏名（所属）：佐藤 可野（順天堂大学）

【評価（公開）】

卵胞発育を誘導する動物実験用マイクロニードルデバイスを開発し、小動物を用いて有効性安全性を確認したほか、臨床用デバイスを開発しブタにて安全性と有効性を確認した。また、経膈的デバイスの開発も行った。動物実験により POC を確認し、開発コンセプトを確立したことを評価する。開発支援機関のサポートを受けて、より事業性の高いデバイスの開発を進めたことや企業との連携を進めたことを評価する。

以上